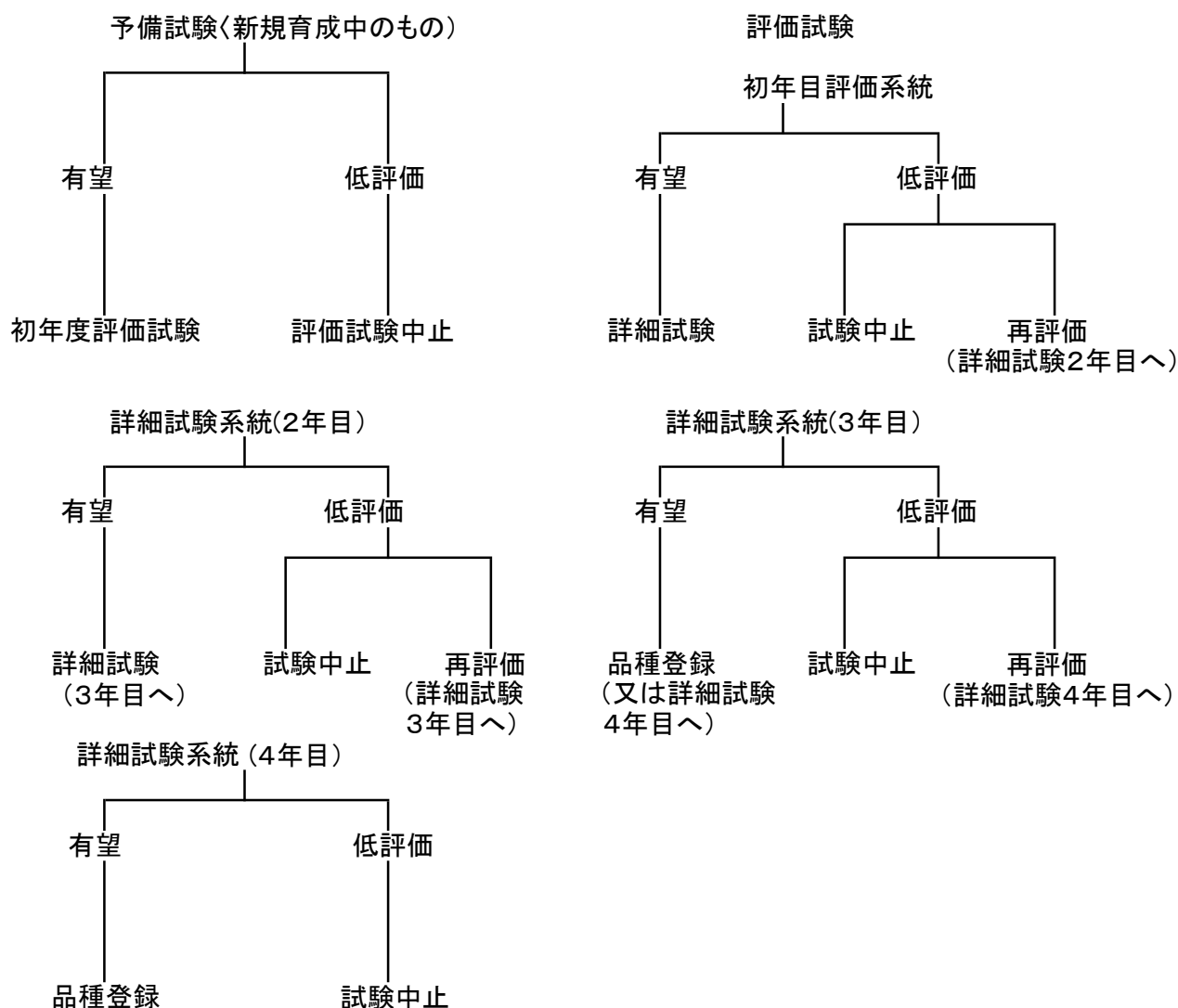


1 かんしょ品質評価試験の流れ

<令和7年度品質評価>

3月上旬 3月上～ 6月下旬	種いも伏せ込み(評価試験用、予備試験用) 挿苗
9月上旬 9月中旬	実需委員との評価試験事前打ち合わせ 農研機構との供試試料についての依頼書、確認書の授受 (供試試料は評価試験に使用後、剰余のいもは廃棄することなど確認) 実需委員に農研機構との依頼書、確認書を通知
10月上旬 ～10月下旬	令和7年産評価試験用いも収穫 (次年度評価試験用、予備試験用 種いも保管)
10月～11月	評価試験用いも送付(育種研究機関 → 実需委員)
10月～翌年6月	実需委員による評価試験の実施
令和8年2月19日	令和7年度品質評価試験研究会開催 (Zoom方式によるオンライン会議)



注1: 品種登録に際しては、並行して行われる奨励品種決定試験の成績が加味され、登録出願を行うか否かが決定される

注2: 予備試験は地方番号を付ける前の育成中のかんしょを1～2年間に限り評価試験を実施する。

7月 品質評価試験結果の公表について育種研究機関と協議
令和7年度品質評価試験報告書作成